

日展（書部門）初入選

大森地区在住の牛田由美子さんの作品が第8回日本美術展覧会で入選されました。日展は、日本画・洋画・彫刻・工芸美術・書の5部門からなる総合美術展で世界でも類を見ない規模の公募展です。

牛田さんは「違う筆を試したり、思い描いたような線を表現するのに随分模索しました。師匠と共に入選できたのがうれしかったです」と述べられました。作品は1月26日から2月13日に行われる第8回日展巡回展（名古屋）で展示される予定です。

ほしいま がんしゅう み せん のぞ あし あら
 肆に巖岫を吟、泉に臨んで趾を濯う、
 かん ぎょちよう きょう このゆうじ やす
 感は魚鳥を興じ、茲幽時を安んず。



▲王豊之詩



▲牛田春煌の名で出品しています

11/19 東安中ウォークラリー

東安中学校の生徒による校区の各名所等を巡る「東安地区魅力発見ウォークラリー」が行われました。コロナ禍で学校行事が中止となり、その代替りの行事として生徒会が企画し、昨年からは行われているものです。

班ごとに分かれコースを決め、各チェックポイントでは生徒や地元の人が考えたクイズに挑戦し、ポイントにより順位を競いました。

代表生徒は「普段来ている場所でも、友だちと回ることができて楽しかったです」と話してくれました。



▲班で協力してクイズに挑みます

11/20 人権啓発・青少年育成講演会

中央公民館で安八町人権啓発・青少年育成講演会が開催され、落語家林家卯三郎さんによる落語が披露されました。演題は～ウサブロウのゆかいな人権問題～「動物の親子のふれあいから学ぶ人権問題」で、人権について触れながら、会場を大いに沸かせました。

また、安八町青少年育成協議会が毎年実施している「家族の一行詩」の表彰状授与式も行われました。家族の一行詩は今年度で10年目になります。

○青少年育成町民会議会長賞 東安中学校3年 近藤朝日さんの作品「反抗期の僕」

「どんだけ無視しても 弁当をつくってくれるお母さん。」

直接言うのは恥ずかしいから 空の弁当箱でいつもありがとう。」

○教育委員会 教育長賞 名森小学校4年 南谷旺花さんの作品「今日もがんばれ！お父さん」

「私が作った玉子やき。今日もがんばれお父さん 元気パワーもべん当箱につめこんだ。私の気持ちとどくかな。」



▲客席を笑いで包みます



▲近藤朝日さん



▲南谷旺花さん